

日本特殊陶業株式会社

第121期中間 株主通信

2020年4月1日から2020年9月30日まで

IGNITE YOUR SPIRIT

これまでの延長線上にない変化を

“Beyond ceramics, eXceeding imagination” 「セラミックスのその先へ、想像のその先へ」

株主の皆さまには、平素よりご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げます。当社は、従業員および関係者の皆さまへの感染拡大防止に一層配慮しながら、企業活動を通じて社会へ貢献できるよう努めてまいります。

当期の概況

2021年3月期第2四半期は、売上収益1,895億円、営業利益168億円となり、前期比で減収減益となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響下において世界的に新車販売が落ち込むなど、市場環境は厳しく、依然として予断を許さない状況です。しかしながら、当社の自動車関連事業は主要地域での回復傾向が続いており、セラミック関連においても半導体製造装置用部品の需要は前年から増加しました。

2030 長期経営計画 日特BX

このたび新長期経営計画として「2030 長期経営計画 日特BX」を発表しました。2040年のありたい姿に至る中間地点としての2030年までの長期経営計画です。当社は「これまでの延長線上にない変化」を遂げ



代表取締役会長

尾堂 真一



代表取締役社長
社長執行役員

川合 尊

ていることを目指します。そのためには、既存のやり方にこだわらず、領域を超えた技術で挑んでいく姿勢が必要です。“Something New”の精神で守りから攻めの文化へと風土を変え、新たな日本特殊陶業を創造していきます。そして、持続可能な社会の実現のために全てのステークホルダーとあるべき未来を“共有”“協創”し、社会的課題に広く挑んでまいります。

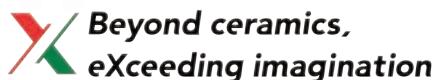
株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2030 長期経営計画 日特BX

2020年6月4日に「2030 長期経営計画 日特BX」を発表しました。この長期経営計画は、2040年の目指す姿として掲げた“Beyond ceramics, eXceeding imagination”[セラミックスのその先へ、想像のその先へ]からバックキャストした中間地点として策定しました。

今後は内燃機関事業のみならず、「環境・エネルギー」「モビリティ」「医療」「情報通信」の4つの事業分野に注力し、2030年に現在8割を超える内燃機関事業の比率を6割に下げ、非内燃機関事業の比率を2割から4割に上げることで事業ポートフォリオの転換を目指します。

「2030 長期経営計画 日特BX」は、3つの中期経営計画から構成されています。第7次中期経営計画の最終年度である2020年度を1年目とし、以降、4年間の次期中期経営計画、さらに次の5年間の中期経営計画で、10年間の長期経営計画をより具体化していきます。



セラミックスのその先へ、想像のその先へ。

2030 長期経営計画 日特BX



- ① 既存事業のさらなる強化
- ② 新規事業の創出
- ③ 経営基盤の強化

**変えるために、壊す。
変わるために、創る。**

一業一社の精神に立ち返り、
ゼロベースで変革する。

**その先の未来を、伸ばす。
超えるために、広げる。**

新たな企業風土を醸成し、
持続的成長に向けてやり切る。

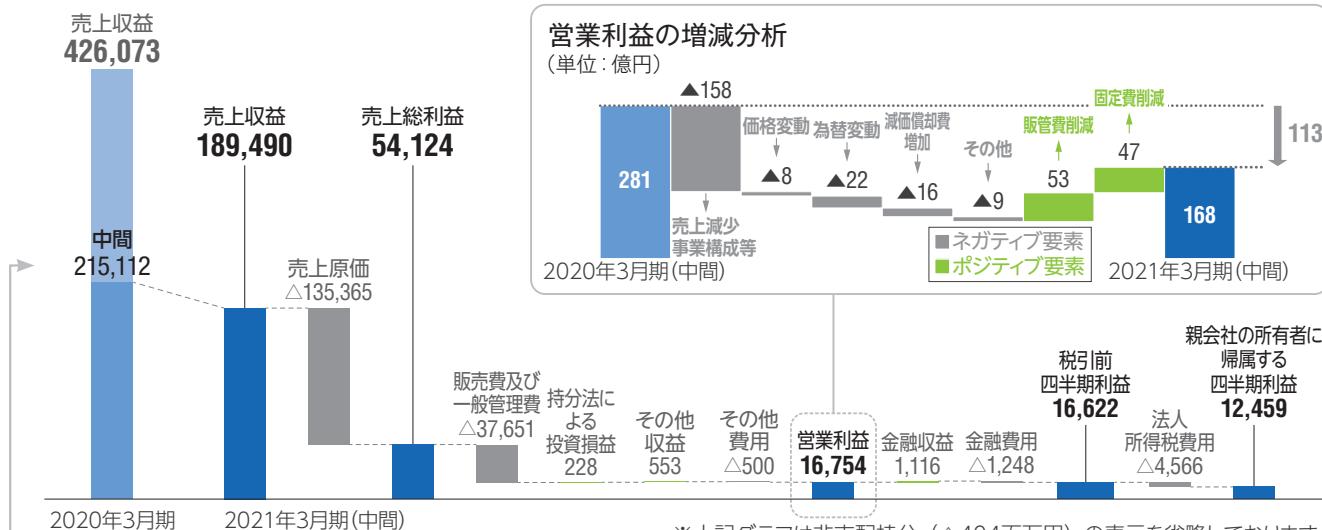
「2030 長期経営計画 日特BX」の詳細については2020年3月期 統合報告書をご覧ください。

—> https://www.ngkntk.co.jp/resource/pdf/ir_integration_report_04.pdf



Financial Data 財務状況

連結業績ハイライト(単位:百万円)



※上記グラフは非支配持分(△404百万円)の表示を省略しております。

POINT

2021年3月期第2四半期の業績は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下で市場環境は厳しいものとなり、売上収益および営業利益は前期比で減収減益となりました。第1四半期での大幅な売上減少に加え、為替はドル・ユーロともに円高に進行し、減益となりましたが、一方で経費削減を実施することでコストは減少しています。

通期予想 2021年3月期(単位:百万円)

売上収益	417,000
営業利益	48,000
税引前利益	47,900
親会社の所有者に帰属する当期利益	35,000

営業利益率(単位:%)

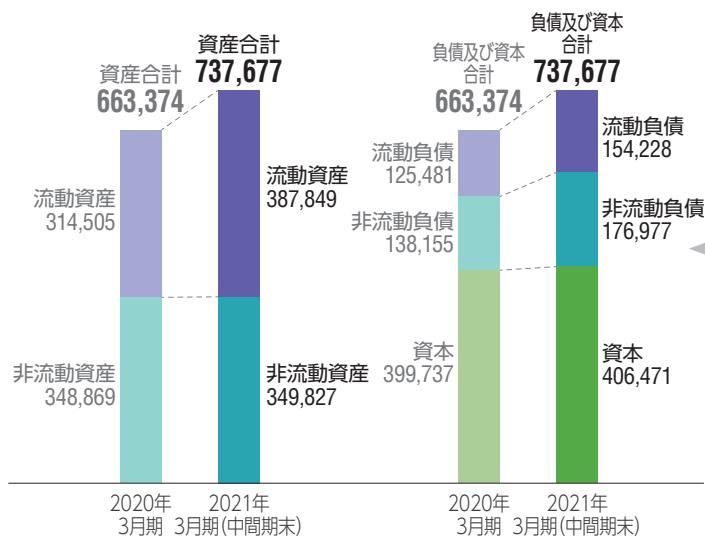


ROE(単位:%)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財政状態計算書 (単位：百万円)



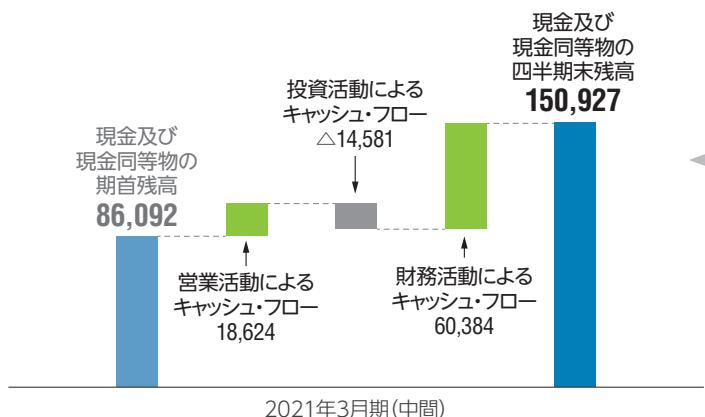
POINT

2021年3月期第2四半期は、前期比減益が予想されたことから設備投資を見直し、投資額は前期比で128億円減少しました。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローにおける支出は減少しています。財務活動によるキャッシュ・フローにおける支出は長期借入をおこなったことで増加しました。

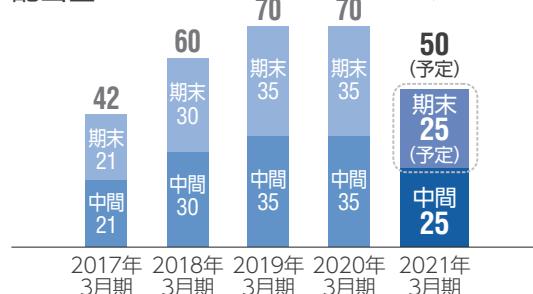
POINT

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で市場環境は依然として不透明な状況が続いておりますが、配当性向は30%を維持し、2021年3月期の配当金としましては、中間配当金を25円とさせていただきます、期末配当金についても同様に25円を予定しております。

連結キャッシュ・フローの概要 (単位：百万円)



配当金 (単位：円)



※上記グラフは現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額(407百万円)の表示を省略しております。

詳細は当社WEBサイトの投資家情報ページでもご覧いただけます。▶ <https://www.ngkntk.co.jp/ir/index.html>

Segment Overview セグメント別業績の概要

自動車関連

売上収益 **1,475** 億円
営業利益 **217** 億円

世界各国による段階的な経済活動の再開以降、7月～9月においては米国および中国市場を中心とした補修用製品の販売が想定よりも早期に回復していることから、前年度を上回る結果となりました。しかしながら4月～6月での新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う売上減少により、当第2四半期においては前年度を下回る結果となりました。

この結果、前年同期と比べ当第2四半期の売上収益は15.3%ダウンの1,475億2100万円、営業利益は29.2%ダウンの216億6600万円となりました。

セラミック関連

売上収益 **184** 億円
営業利益 **8** 億円

自動車関連向け機械工具の出荷は市場環境等の悪化により落ち込みが見られるものの、半導体製造装置用部品については市場環境等の回復基調を受けて、当社販売も堅調に推移しました。

この結果、前年同期と比べ当第2四半期の売上収益は1.6%アップの184億3100万円、営業利益は7億5200万円(前年同期は1億4400万円の営業損失)となりました。

メディカル関連

売上収益 **125** 億円
営業損失 **5** 億円

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い手術件数が減少したことにより、人工骨等のインプラント製品の販売は減少したものの、酸素濃縮装置については在宅治療の需要拡大が販売増加に寄与しました。

この結果、前年同期と比べ当第2四半期の売上収益は18.4%アップの124億5200万円、営業損失は4億9900万円(前年同期は2億2100万円の営業損失)となりました。

新規事業関連

売上収益 **92** 億円
営業損失 **52** 億円

新規事業関連については、当第2四半期の売上収益は10.6%ダウンの92億3000万円、営業損失は52億3600万円(前年同期は23億1200万円の営業損失)となりました。

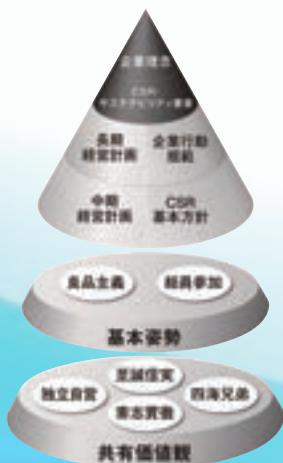
※他に、「その他」の区分として、売上収益18億5400万円、営業利益7100万円があります。

※記載金額はすべて連結ベースで表示しております。

日特ウェイに基づき、ESG(環境・社会・ガバナンス)の取り組みを進めていきます。

日特ウェイ

日特ウェイとは、日特グループの共有価値観を含めた理念体系であり、それらに基づき行動すること、その行動様式。



企業理念



私たちの企業理念は3つの要素で構成されています。

存在意義

最善の技術と蓄積した経験をいかし、世界の人々に新たな価値を提案します。

経営姿勢

社員の個性と能力をいかす環境を整え、総力を結集して信頼に基づく経営をおこないます。

行動指針

絶えず前進します!何がベストなのかを常に考え、スピーディーに行動します。

スローガン

私たちは、相互信頼を深め、未来を見つめた新たな価値を提案し、世界の人々に貢献します。

CSR・サステナビリティ憲章

私たちは、持続可能な社会の実現に寄与することで、企業価値の向上を目指します。

- 透明性の高い経営をおこないながら、ステークホルダーとの信頼関係を構築します。
- 社会的課題の解決に資する新たな価値を共創・提供します。

当社グループの優先的に取り組む課題と関連するSDGsの目標

優先的に取り組む課題		SDGsへの貢献			優先的に取り組む課題		SDGsへの貢献		
環境 E	気候変動への対応	7 気候変動にかなうエネルギー	12 つくばないでつくる	13 気候変動にかなう産業	ガバナンス G	コーポレートガバナンス	5 ジェンダー平等を促進する	16 平和と公正な社会を築く	
	環境に配慮して設計した製品の提供	7 気候変動にかなうエネルギー	12 つくばないでつくる	13 気候変動にかなう産業		リスクマネジメント	8 豊かになりつつある社会を築く	11 持続可能な都市とコミュニティを築く	
社会 S	社会的課題の解決に寄与する技術・製品・事業の開発	3 健康的な生活を築く	7 気候変動にかなうエネルギー	12 つくばないでつくる		コンプライアンス	16 平和と公正な社会を築く		
	グローバル人材マネジメント	5 ジェンダー平等を促進する	8 豊かになりつつある社会を築く	10 人や国ごとの格差をなくす		情報セキュリティ	8 豊かになりつつある社会を築く	9 豊かになりつつある社会を築く	11 持続可能な都市とコミュニティを築く

Stock Information 株式データ (2020年9月30日現在)

資本金	478億69百万円
発行可能な株式の総数	390,000,000株
発行済み株式の総数	204,175,320株
株主数	17,121名
大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	16,794	8.23
第一生命保険株式会社	16,752	8.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	15,549	7.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	8,938	4.38
全国共済農業協同組合連合会	7,964	3.90
株式会社三菱UFJ銀行	4,380	2.14
野村信託銀行株式会社(投信口)	3,995	1.95
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	3,953	1.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 トヨタ自動車口	3,929	1.92
日本生命保険相互会社	3,563	1.74

持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別持株比率



株式に関するマイナンバーお届出のご案内

株式の税務関係の手続きには、マイナンバーの届出が必要です。まだお届出をされていない株主様におかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人

特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京・名古屋(第1部)

電子公告により行います。
公告掲載URL https://www.ngkntk.co.jp/ir/public_notice/
(ただし、事故やその他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および中日新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行へお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店にお問い合わせください。

「統合報告書2020」を発行しました。
詳しい内容はこちらからご覧いただけます。
https://www.ngkntk.co.jp/resource/pdf/ir_integration_report_04.pdf



事業内容や財務情報の
詳細は当社WEBサイトを
ご参照ください。
<https://www.ngkntk.co.jp>

NGK NTK
スパークプラグ ニューセラミック
日本特殊陶業



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

